

足柄上医師会の肺がん検診



足柄上医師会の肺がん検診によるX線写真は肺がん読影会と肺がん研究会の二つの研究会で検討されています。

(一) 肺がん読影会

(毎月第三金曜日)



肺がん検診を実施した医師は自分が担当した全例を持参して集合し、毎回二〇〜三〇名の医師が四〇〇例位のレントゲン写真を検討しています。
ここで【肺がんの疑いあり】とされたものは胸部CT検査など精密検査を行って、肺がん研究会に提出します。



(二) 肺がん研究会

(毎月第二火曜日)



肺がん読影会で問題になった例や、検診ではないが自院で診断が困難な胸部X線写真を持ち寄り研究会を行います。



特に読影会で肺がんの疑いになったものは、CT写真を加えて十分に検討を行います。



横浜の県立がんセンターより四〜五名の先生においていただき、問題例の検討に加わっていただき、がんセンターでの判断が難しかったものなどの症例を見せていただき、私たちの日々の胸部X線検査に間違いが起らないよう勉強させていただいています。

当院ではここ一年間は問題ありませんが、二〜三年前、この研究会で問題例を指摘されたことがあります。

いずれの研究会も夜七時より約三時間ですので、かなり疲れる研究会です。



このように足柄上医師会では読影会と研究会の二本立てで胸部レントゲン写真をチェックしていますので肺癌を見逃すことは、ほとんどないと思います。
【疑いあり】の人を丁寧にCT写真を撮って下さる渥美先生のご努力に負うところも多いものがあります。



オクツ薬局四〇周年記念の会
五〇周年に向けて



九月五日、十二時〜十五時十分、右記の会が湯本富士屋ホテルで開催されました。

招待者一〇〇名以上という盛会でした。オクツ薬局の開局時の話や、当院との関係についても話題に出ました。



横浜けいゆう病院よりの風景

院長

9月・10月の休診日

休診 日曜・祭日
午後休診 水曜・土曜

E・メールを送って下さい。
norikazu@okutu.jp



みなさんの質問や投稿をお待ちしております。
受け付けからのお願い
月初めには必ず保険証を受け付けにお出し下さい。
診察券は毎回お持ち下さい。
☆編集に当たり校正には十分注意致しましたが、誤字・脱字等がありましたらご容赦下さい。